

## 研究指導計画の概要（修士課程）

日本語日本文学専攻	<p>[1年次]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オリエンテーション・ガイダンス（4月）</li> <li>履修登録</li> <li>研究論文指導、履修授業科目講義・演習</li> <li>・中間論文発表会（日本語学コース、日本語プロフェッショナルコース）（8～9月）</li> <li>・日本語日本文学文化学会（院生による研究発表：全コース）（10月）</li> </ul> <p>[2年次]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オリエンテーション・ガイダンス（4月）</li> <li>履修登録、研究論文指導</li> <li>履修授業科目講義・演習</li> <li>・中間論文発表会（日本語学コース、日本語プロフェッショナルコース）（8～9月）</li> <li>・日本語日本文学文化学会（院生による研究発表会：全コース）（10月）</li> <li>・修士論文提出、修士論文口述試験（1月）</li> </ul>
英語英米文学専攻	<p>[1年次]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オリエンテーション参加・研究倫理について学ぶ（4月）</li> <li>指導教員の決定</li> <li>履修科目の相談・決定</li> <li>研究計画書の作成・提出</li> <li>・プレゼンテーション練習、2年生・博士後期課程の中間発表会に参加、修士論文のテーマを決定（10月）</li> <li>・修士論文の一部を発表（3月）</li> <li>* 1年次は修士論文の準備を行う一方、専門領域以外の関連する授業に積極的に参加して広い視野と英語力を養う。</li> </ul> <p>[2年次]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オリエンテーション参加（4月）</li> <li>履修科目の相談・決定</li> <li>研究計画書の作成・提出</li> <li>・修士論文中間発表会（10月）</li> <li>・修士論文提出（1月）</li> <li>・主査副査による修士論文審査（1月）</li> <li>* 2年次は指導教員のもと、修士論文作成を中心に研究を進める。</li> </ul>
哲学専攻	<p>[1年次]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ガイダンス（4月）</li> <li>・新入生発表会（8月）</li> <li>・修士論文構想発表会（10月）</li> </ul> <p>[2年次]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専修大学哲学学会大会（7月）</li> <li>・修士論文提出（1月）</li> <li>・論集『生田哲学』（3月）</li> </ul>

<p>歴史学専攻</p>	<p>[1年次]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オリエンテーションガイダンス（4月） 教員・授業概要の確認、院生の自己紹介、専修大学歴史会の案内</li> <li>・授業開始・履修登録（4月）</li> <li>・研究計画の作成・提示（4月）</li> <li>・専修大学歴史学会大会（6月） 院生全員が参加し、報告・討議</li> <li>・『専修史学』に院生の研究成果を掲載・発行（11月・3月）</li> </ul> <p>[2年次]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オリエンテーションガイダンス（4月） 教員・授業概要の確認、院生の自己紹介</li> <li>・授業開始・履修登録（4月）</li> <li>・研究計画の作成・提示（4月）</li> <li>・専修大学歴史学会大会（6月） 院生全員が参加し、報告・討議</li> <li>・修士論文のテーマ決定（10月）</li> <li>・『専修史学』に院生の研究成果を掲載・発行（11月・3月）</li> <li>・修士論文提出（1月）</li> <li>・修士論文口述試験（1月）</li> </ul>
<p>地理学専攻</p>	<p>[1年次]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専攻教員によるガイダンスの後、指導教員による個別指導を行い、研究の方向性を定めるとともに、履修すべき科目を決定する。その後、学生は指導教員の指導を受け、研究テーマの選定、研究計画の立案など、修士論文作成に向けて必要な準備を進める。（4月）</li> <li>・学生は、専攻の全教員が参加する修士論文中間発表会において修士論文の構想を発表し、教員の指導・助言を受ける。その後、学生は指導教員の指導のもとで修士論文作成の研究を進める。（10月）</li> </ul> <p>[2年次]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学生は、専攻の全教員が参加する修士論文中間発表会において修士論文の研究の中間報告を行い、教員の指導・助言を受ける。10月には修士論文の題目を決定し、届け出る。（6月・10月）</li> <li>・学生は修士論文を完成させ、提出する。また、専攻の全教員が参加する修士論文発表会において研究成果を発表し、さらに主査・副査による口頭試問を受ける。（1月）</li> <li>・審査の結果合格と認められた場合、学位が授与される。（3月）</li> </ul>

<p>社会学専攻</p>	<p>[1年次]  前期：修士論文の研究テーマを検討する。  ・オリエンテーション、指導教員の決定、履修登録（4月）  ・必要に応じて大学院単位互換制度も活用し、修士論文に関連する知識を幅広く修得する。  ・研究倫理eラーニング  ・日本語論文講座（留学生対象、前期）  後期：研究計画に基づいてデータの収集や分析を進める。  ・「修論構想発表会」で修士論文の構想（リサーチ・クエスチョン、先行研究、方法、スケジュール）を発表（10月）</p> <p>[2年次]  前期：データの分析を終わらせ修士論文の骨格を固める。  ・オリエンテーション、履修登録（4月）  ・研究倫理eラーニング  ・チューターによる論文指導（留学生対象、通年）  ・「修論概要発表会」で修士論文のアウトライン（目的、方法、結果、考察）を発表（7月）  ・副査2名を内定（7月）  後期：修士論文の本文を仕上げる。  ・修士論文題目届を提出（10月上旬）  ・「修論草稿ワークショップ」（主査＋副査）で修士論文の本文草稿を発表（11月）  ・修士論文を提出（1月上旬）  ・修士論文口述試験（1月下旬）</p>
<p>心理学専攻</p>	<p>[1年次]  ・修士論文計画書提出（3月）</p> <p>[2年次]  ・修士論文中間発表会（6月）  ・修士論文題目届提出（10月）  ・修士論文提出（1月）  ・修士論文ポスター発表（1月）  ・修士論文口述試験（1月）</p>
<p>ジャーナリズム学専攻</p>	<p>[1年次]  ・オリエンテーション、指導教員の決定、履修登録（4月）  ・研究計画書に関連する論文の検索から文献のクリティーク指導、文献レビューの作成指導を行う（前期）  ・中間発表会（後期）</p> <p>[2年次]  ・研究中間報告（前期）  ・論文題目届提出（10月）  ・修士論文提出（1月）  ・修士論文口述試験（1月）</p>